

スポーツ技術の向上願い

中学生スポーツ交流

埼玉県吉川市立南中生徒など37人が8月3日から5日まで室根を訪れ、スポーツ交流を行いました。友好都市提携している同市との交流事業として毎年行われているもので、今回の種目はサッカー。桜町中、室根中3校で交流試合を行うなど、サッカー技術の向上と交流を深めていました。

19年度は、室根中サッカー部が吉川市を訪れる予定です。



熱心にボールを追う南中・室根中の生徒たち

自分を信じ上位目指す

小学校水泳記録会

第27回一関市室根地区小学校水泳記録会(一関市小学校体育連盟室根地区主催)は8月2日、上折壁小プールで行われました。

梅雨明け後の炎天下、29種の競技が行われ、浜横沢



大会新を出した佐藤美和さんのスタート(手前から3番目)

小学校6年の佐藤美和さんが女子50m背泳ぎで49秒9の大会新を記録しました。

主な結果は次のとおりです。

【オープン男子200mリレー】

①津谷川小②折壁小③上折壁小

【オープン女子200mリレー】

①釘子小②浜横沢小③上折壁小



ドライバーにマスコットを手渡す園児

アイラブ室根無事故運動

上折壁児童館交通安全マスコット作戦

上折壁児童館(三浦利夫館長・児童18人)による交通安全マスコット作戦が7月22日、児童館協の県道本吉室根線で行われ、手作りのマスコットを園児たちが運転手一人一人に手渡し、交通安全をお願いしました。子どもたちは「おもしろかった」「渡すのが楽しかった」などと、終了後に感想を話していました。

この運動は、帰省・行楽シーズン中の交通量の増加に伴い交通事故の多発が予想されることから、室根地域内全域で約20年前から行われているもの。今年も7月21日から8月20日まで、8カ所で行われました。



小雨の中頂上を目指す参加者

山頂を目指せ!

室根地区民登山で栗駒山へ

地区民登山が7月30日行われ、35人が夏の栗駒山(標高1627m)を楽しみました。

時折雨がぱらつく中、体育指導員を班長に3班に分かれ、いわかがみ平からの中央コースで山頂を目指しました。同コースは短時間で山頂に到着することができる初心者向けで、参加者は約2時間かけて山頂に到着しました。

山頂ではつかの間の晴れ間が広がり、山肌の残雪も見渡せました。参加者は「今度は天気の良いときにもう一度登りたいね」などと話していました。

合宿で力をつけて

大相撲東関部屋東山合宿

元関脇高見山の東関親方が率いる大相撲東関部屋の東山合宿が8月5日から14日まで、松川公民館で行われました。平成元年から行われている合宿には、親方をはじめ高見盛関など力士やマネージャーら20人が参加。連日行われたけいこには親子連れなど多くの見学者が訪れ、力士が激しくぶつかり合い投げ飛ばされる迫力あるけいこの様子を、食い入るように見ていました。

期間中には特別養護老人ホームやすらぎ荘への訪問や食生活改善推進員とのちゃんこ料理教室、産直センターでのちゃんこ鍋交流会、親子ダンス教室などさまざまな行事が行われて交流も深まり、住民が大相撲をより身近に感じる機会となりました。



上 8月12日に行われた交通安全パレードにも参加
下左 朝げいこでの高見盛関
下右 ちゃんこ鍋交流会

みんなで地球を救うぞー!

長坂小・松川小で新エネルギー教室

資源エネルギー庁、市などが主催する新エネルギー教室は7月20日行われ、長坂小(千葉喜代一校長)4年生38人、松川小(津川哲二校長)5・6年生50人が参加しました。

この教室は、次世代を担う小学生に新エネルギーの必要性などの理解を深めてもらおうと催されているもの。勉強会ではお笑いコンビ「せーじ・けーすけ」がふんする迷探偵と悪の大王がクイズを出題しながら進行了。教室では環境問題について理解を深め、自分たちでできる環境にやさしい暮らしについて楽しく学習。その後、児童たちはソーラーカーを工作し、太陽光を受けて走行する作品に歓声を上げていました。



エネルギー教室でクイズに答える児童



トランクを提げて賢治が歩いた道を散策する参加者

賢治が愛した東山に触れて

グスコブドリの大学校

第7回グスコブドリの大学校「夏のがっこう」が7月29日から31日まで、石と賢治のミュージアムを中心に滝ノ沢地区で開校しました。

この大学校は、宮沢賢治が晩年を過ごした東山で交流を深め自然を体験しながら学ぼうと開催されているもので、「賢治のデクノポーはここに居ます!」をテーマにした今回は、全国から70人が参加。石灰採石現場見学や「技師賢治時代の工具遺族が語る」と題し対談が行われました。そのほか童話の演劇、化石採集、自然観察など三つの分科会に分かれ、体感しながら学びました。

30日夜には、滝ノ沢地区の人たちが、採りたての野菜を使ったまごころ料理で参加者をおもてなし。最後は大きな輪になって東山音頭を踊り、交流を深めました。